



地域で伝える新年の伝統行事「もぐら打ち」

1月20日、江南小学校3年生が地元老人クラブのみなさんから「もぐら打ち」を教わりました。昔、もぐらを追い払うために始まり、五穀豊穡を願い1月14日に行われてきた伝統行事です。



児童は青竹の先端にわらを縄で巻く作り方を教わり、手ほどきを受けながら竹棒作りを体験しました。



出来上がったら、「14日のもぐら打ち、ねぎだれ こきだれ こきまわせ」（新年14日のもぐら打ち行事で、もぐらを追い払うよう、家や畑の周りをたたいて回れの意味）と元気な掛け声で、地面をたたきました。

（目次）P1-もぐら打ち、P2-嘱託職員の募集、P3-おひなさまめぐり、P4-国民健康保険証の更新、P5-税金は期限内に納付を、P6・7-げんきアップ、P8-旅先案内人セラピー紹介、市民大学閉校式、P9-オランダの事例に学ぶ地域力創造、ブランド推進隊活動報告、P10-U-BiC、森林セラピー、P11-木材利用助成制度、P12・P13-まちの話題、P14-くらしの情報、P15-有料広告、P16-まちの話題